



本会記事

Plasma Conference 2014 (第31回年会) 一般講演の募集

第31回プラズマ・核融合学会年会は、2011年と同様に、プラズマ・核融合学会、日本物理学会（領域2）、応用物理学会（プラズマエレクトロニクス分科会）の共同主催で開催される「Plasma Conference 2014 (PLASMA 2014)」として開催いたします。この一般講演を以下の要領で募集します。一般講演希望者は期日までにお申し込みください。

1. 会 期：2014年11月18日(火)～11月21日(金)

2. 会 場：朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）

3. 講演者の資格

- ・一般講演の講演者は、原則として主催三学会および協賛学会会員に限ります。
- ・講演希望者が非会員の場合は、講演申込締切期日までに入会申込手続きを完了してください。

4. 一般講演の発表形式

- ・口頭発表およびポスター発表とします。口頭発表は1題目につき一律20分（発表15分、質疑応答5分）を予定しています。
- ・口頭発表の件数が限られておりますので、口頭発表を希望してもポスター発表になる場合があります。
- ・連続講演の指定はお受けできません。

5. 講演募集分野

発表内容は、以下のキー1に記すプラズマ分野に関して最近行われた研究で、学術的に価値のある未発表のものに限ります。講演申込時には、キー1からキー3を入力ください。キー1のサブキーワードがWebにありますのでご参照ください。

キー1：(1)生成・加熱，(2)制御，(3)素過程，(4)応用，(5)診断，(6)システム，(7)材料

キー2：(1)実験（観測を含む），(2)理論・計算，(3)工学（技術）

キー3：密度，温度

6. 講演申込期限

Webによる受付締切；2014年8月1日(金)昼12：00

- ・Web登録が受け付けられると、登録完了画面が表示され、受付番号を記載した電子メールが連絡代表者に送られます。この電子メールが届かない場合は正常に登録されていないと考えられますので、その場合には8月4日(月)17時までに必ず事務局までご連絡ください。
- ・同一登壇者による複数講演はできません。

- ・発表の可否、講演番号は9月初め頃、電子メールでお知らせします。

- ・講演申込で登録された登壇者名、講演題目がそのままプログラムに記載されます。受付締切後はこれらの項目の変更は認められません。

7. 講演予稿集について

Webによる講演予稿原稿提出期限：2014年10月24日(金)

- ・PLASMA2014の講演予稿原稿は、参加学会共通フォーマットとして、**英文2ページ**で作成ください。
- ・予稿原稿のFAX、電子メールへの添付による提出は受け付けません。
- ・提出期限後においては、すでに提出された予稿原稿の内容書き換えあるいは掲載取り下げは認められません。
- ・11月4日(火)以降に全ての予稿をWeb上で公開いたします。予稿を閲覧する際には、予稿原稿受理通知のWebページでお知らせするパスワードの入力が必要です。なお、講演なしで参加を予定されている方には、参加事前登録の終了画面にてパスワードをお知らせします。

8. ポストデッドライン(PD)講演（原則ポスターのみ）

- ・講演申し込み締切後に、有意義でかつ緊急に発表する価値があると認められる結果が得られた場合には、PD講演として申し込むことができます。
- ・Webでの指示に従い、11月3日(月)～11月7日(金)17時までに事務局まで所定の内容を電子メールで送信してください。
- ・申し込み内容は事前に審査され、11月14日(金)までに採択結果を通知します。
- ・審査の結果、発表が認められない場合もあります。

9. 保 育

- ・お子様をおもちの参加者の利便をはかるため、保育サービスを用意いたします。詳細につきましては、事務局までお問い合わせください。

10. Web 講演申込記入上の注意

* オンライン申し込み Web サイト：
<http://www.jspf.or.jp/PLASMA2014/>

- ・講演内容要旨はプログラム編成上の参考としますので、十分に内容がわかるように記述してください。
- ・講演申し込み時に講演受付番号をお知らせいたします。お問い合わせの際には必ずこの番号をお書きください。
- ・非会員の外国人のかたが申込を行う場合は、お近くの学会正会員を連絡代表者とし、登壇者の会員番号欄には連絡代表者の会員番号をお書きください。

11. 講演予稿原稿作成上の注意

- ・予稿原稿の講演題目は講演申込時のものと必ず同一にしてください。
- ・講演題目（和文および英文）の下に著者名および所属略称（和文および英文）を書き、1行以上の空行をおいた上で本文を書き出してください。
- ・著者が多い場合、英文著者名の記載を5名程度とし後は et al.にしてもかまいません。

12. 関連行事

- ・基調講演、招待講演、シンポジウム等の最新の情報については Web ページをごらんください。
- ・11月19日(水)夕刻に懇親会を予定しています。
- ・平成26年度学会賞の授与式を会期中に行います。

13. 現地連絡先・実行委員長

PLASMA2014／第31回年会現地実行委員長：
 小椋一夫（新潟大学）

PLASMA2014に関するお問合せ：

PLASMA2014事務局（プラズマ・核融合学会内）
 Tel 052-735-3185 placon2014@gmail.com
<http://www.jspf.or.jp/PLASMA2014/>

■参加費および懇親会費について

PLASMA2014 では、参加費および懇親会費のクレジットカード払いを実施いたします。大会運営を安全かつ円滑に行うための取り組みですので、皆様のご協力とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- (1) 一般講演のご登録をされる方：
 PLASMA 2014 Web の「一般講演申し込み画面」からご登録ください。
- (2) 発表はしないで参加のみされる方：
 PLASMA 2014 Web の「参加申し込み画面」からご登録ください。

- ・納入された参加費は、原則として返金いたしません。
- ・事務処理の合理化をはかるため、原則として参加事前登録を行いますので、当日参加受付の場合には、参加費を1,000円割り増しさせていただきます。なお当日受付に関しましては現金のみの取り扱いとなります。

(1) 参加事前登録受付期間：10／31(金) まで

	一 般	学 生
(1)主催 3 学会および協賛学協会、APS、EPS 会員	20,000円 [登壇可] (不課税)	4,000円 [登壇可] (不課税)
(2)海外（上記 1 ではなく、日本以外で働いている方）	20,000円 [登壇可] (税込)	4,000円 [登壇可] (税込)
(3)非会員（上記 1 ではなく、日本で働いている方）	30,000円 (登壇不可) (税込)	6,000円 (登壇不可) (税込)
(4)シニア会員* (満60歳以上の定職に就いていない(1)の正会員)	10,000円 [登壇可] (不課税)	

※シニア会員については、事前登録の有無にかかわらずこの料金となります。

(2) 11月1日(土)～年会当日

	一 般	学 生
(1) 3 学会および協賛学協会、APS、EPS 会員	21,000円 [登壇可] (不課税)	5,000円 [登壇可] (不課税)
(2)海外（上記 1 ではなく、日本以外で働いている方）	21,000円 [登壇可] (税込)	5,000円 [登壇可] (税込)
(3)非会員 ((1)ではなく、日本で働いている方)	31,000円 [登壇不可] (税込)	7,000円 [登壇不可] (税込)